

あの注目タイトル、『トリニティセブン』 アニメ化企画ついに始動！

魔王候補と7人の美少女が織りなす人気バトルコミック、アニメ化企画進行中!!

サイトウケンジ原作、奈央晃徳作画による
『トリニティセブン 7人の魔書使い』のアニメ化企画進行中ニュースを、
奈央晃徳描き下ろしイラストとともに本日2月14日に
富士見書房の公式サイトにアップいたしました。

公式サイトでは、バレンタインデーをイメージした
描き下ろしイラストとともにアニメ化について告知。
キャストやスタッフなど、詳細については続報をお待ちください。

『トリニティセブン 7人の魔書使い』は魔法学園を舞台に、
7人の美少女魔道士をめぐるラブコメ仕立てのバトルファンタジー。
『101番目の百物語』(MF文庫J刊)や
ゲームシナリオを手がける人気作家サイトウケンジが
初めて漫画原作を手がけています。
作画はシャープかつ躍動感あふれるタッチで
読者を魅了する奈央晃徳が担当。
つねに前向きかつ健全(?)な男子として行動する
主人公アラタが男性読者から絶大な人気を集め、
巨乳、ツインテール、ツンデレなど、
それぞれ異なる魅力をもつ7人の少女のやりとりがコミカルに描かれています。
本作はシリーズ累計発行部数が60万部を突破し、
単なるハーレム要素だけでなく、熱いバトル漫画としても支持されており、
読者の応援もあってついにアニメ化企画が始動することとなりました。
現在コミックスは7巻まで刊行されており、巻を追うごとにストーリーもパワーアップ！
読者を捉えて離さない人気シリーズとなっております。
月刊ドラゴンエイジ(富士見書房刊)にて連載中です。

作品の公式ページURLはこちら：
<http://www.fujimishobo.co.jp/sp/201107trinity/>

【STORY】

春日アラタの日常は「崩壊現象」という奇妙な事件により、
従姉妹の春日聖とともに異界に消えてしまう。
その「崩壊現象」を解明するために、
アラタは王立ビブリア学園へ入学する。
だが、そこに待ち受けていたのは
7人の美少女魔道士「トリニティセブン」だった。
ラブコメ&ときどきシリアスな魔法学園物語が幕を開く。

